

ぎがし 月報

加古川市議会事務局

令和5年(2023年)2月1日 No.604

1月18日、19日、20日に各常任委員会を開催しました

■総務教育常任委員会 (1月18日開催)

陳情審査

◇陳情第1号 民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情 【不採択】

所管事務に関する調査(報告事項)

〔消防本部〕

◇令和4年の火災・救急・救助概要について
◇専決処分 of 報告のこと(損害賠償の額を定めること及び和解のこと)
◇年末特別査察の実施結果について

〔企画部〕

◇令和4年度「まちづくりオープンミーティング」の実施状況について

◇公共施設等総合管理計画における学校プールの位置づけについて

〔総務部〕

◇専決処分 of 報告のこと(損害賠償の額を定めること及び和解のこと)

〔教育委員会〕

◇加古川市立義務教育学校両荘みらい学園の校章デザイン決定について

◇水泳授業指導業務委託に係る保護者アンケート結果について

◇中学校給食に関する生徒向けアンケートの実施について

■福祉環境常任委員会 (1月19日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔環境部〕

◇浄化槽の維持管理費補助制度の見直しについて

〔健康医療部〕

◇新型コロナワクチン接種について

〔こども部〕

◇専決処分 of 報告のこと(損害賠償の額を定めること及び和解のこと)

〔市民協働部〕

◇「書かないワンストップ窓口」の運用開始について

◇マイナンバーカード出張申請サポートカー(ラッピングカー)の導入について

◇かこがわウェルビーポイント制度におけるポイントの不正取得事案について

■建設経済常任委員会 (1月20日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔建設部〕

◇権現総合公園施設整備工事における契約候補者の決定について

◇専決処分 of 報告について(損害賠償の額を定めること及び和解のこと)

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、他都市の先進的な取組を本市の市政向上に役立てることを目的に視察しています。

今月号では、福祉環境常任委員会の視察報告書を、要約のうえ掲載します。

福祉環境常任委員会（日時：令和4年11月7日） 報告者 委員長 松本 裕之

①愛知県豊橋市「こども若者総合相談支援センター（ココエール）について」

事業の概要

豊橋市は、児童福祉法に規定される子ども家庭総合支援拠点と、子ども・若者育成支援推進法に規定される子ども・若者総合相談センターの両方の機能を持つ複合的な相談窓口として「こども若者総合相談支援センター『ココエール』」を設置している。「ココエール」という愛称には、こども若者へ“ココ”から“エール”を送るというメッセージが込められている。



支援の対象は、妊産婦や0歳から40歳未満の子どもと若者、その家族であり、関係機関や支援者からの相談にも応じている。相談者に寄り添った柔軟な支援を展開するため、児童や妊産婦に対する相談支援は市職員が対応し、15歳から40歳未満の若者の相談支援は民間団体である一般社団法人東三河セーフティネットに委託している。

子ども家庭総合支援拠点としては、全ての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、養育支援訪問やこども専用相談ダイヤルなど、相談全般から専門的な支援まで、継続的な相談援助を行っている。また、子ども・若者総合相談センターとしては、ニートやひきこもり、不登校など困難を抱える子どもと若者が円滑な社会生活を営むことができるよう、必要な情報の提供や助言を行っている。

視察を終えての所感

豊橋市からは、定時制・通信制高校合同説明会など自分たちでできることからまず一歩踏み出すことや、ケアリーバーなど目の前に現れた困り事に対してまず自分たちで取り組んでみるという姿勢を感じた。

加古川市として、産前産後から子育て世代への相談窓口等の取組は進めているが、子ども・若者育成支援推進法に基づく組織づくり等、高校生から若者世代への支援をトータル的にサポートできる体制を、民間団体との連携も含み、早急に検討する必要があると強く感じた。また、今の体制で支援からこぼれる市民はいないのか、成人のひきこもりなど明確な所管課がないことに対してたらい回しにしていないかなど、現行の組織体制でも解決できる課題もあると感じた。

②愛知県岡崎市「乙川リバーフロント地区かわまちづくりについて」

事業の概要

岡崎市は、平成30年3月に、「乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画—QURUWA（くるわ）戦略—」を策定し、地区内の河川緑地や公園など豊富な公共空間を活用して、パブリックマインドを持つ民間事業者を引き込む公民連携プロジェクトを実施している。集客施設となるべき名鉄東岡崎駅、乙川河川緑地、桜城橋、中央緑道、籠田公園、図書館交流プラザりぶらなど、公共施設や公共空間を拠点として設定するとともに、各拠点をつなぐ約3キロメートルの動線を主要回遊動線「QURUWA」として設定し、その回遊を実現させている。「QURUWA」とは、かつての岡崎城跡の総曲輪（そうぐるわ）の一部と重なること、また、動線がQの字に見えることから命名された。

波及効果として、まちの活性化（暮らしの質の向上・エリアの価値向上）に取り組んでおり、かわまちづくりもこのプロジェクトの一つとして位置づけられている。

視察を終えての所感

各エリアに様々な仕掛けがあり、子どもにとっても大人にとっても本当に楽しいまちづくりであり、特に乙川周辺では「おとがワ！ンダーランド」事業をきっかけに、歩く、奏でる、たたずむ空間として、また、ライトアップ、ポートグランピング、キャンプ、ナイトマーケット等、河川とまち空間の融合を醸し出している。

また、外部プロデューサー5名が総合的な戦略や手法に至るまでの協議に関わっており、その重要性も強く感じた。

加古川市においては、「かわまちづくり」をきっかけに、行政と民間が、志と

責任・権限を持ち、役割分担をしながら連携し、地域が抱える多くの課題を解決するとともに、良質な公共サービスの提供を図る「公民連携手法」を導入し、戦略的な都市政策づくりや関係機関との調整等を効果的に進めていくこと、また、パブリックマインドを持った市民や事業者を育てること、そのために民間のスピード感や要望に柔軟に対応できる庁内部署横断型の推進体制や、民間事業者等の相談窓口を一元化するなどの提案を行いたい。



議会のうごき

—令和5年第1回市議会（定例会）の開催予定—

月日(曜日)	日 程
2月21日(火)	[第1日] 令和4年度補正予算等上程(質疑・委員会付託) 市長施政方針 令和5年度予算及び条例・単行・契約議案上程(提案説明)
28日(火)	常任委員会(総務教育・福祉環境・建設経済) 令和4年度補正予算等
3月2日(木)	[第2日] 代表質問
3日(金)	[第3日] 一般質問
6日(月)	[第4日] 一般質問
8日(水)	[第5日] 委員会審査報告(令和4年度補正予算等【質疑・討論・採決】) 令和5年度予算(質疑・委員会付託)
9日(木)	[第6日] 条例・単行・契約議案(質疑・委員会付託)
10日(金)	総務教育常任委員会 条例・単行議案等、令和5年度予算審査
13日(月)	福祉環境常任委員会 条例・単行議案等、令和5年度予算審査
14日(火)	建設経済常任委員会 条例・単行議案等、令和5年度予算審査
24日(金)	[第7日] 委員会審査報告 (条例・単行・契約議案、令和5年度予算【質疑・討論・採決】) 追加議案上程(即決)
<p>※本会議及び委員会の開会時刻は、いずれの日も午前9時30分の予定です。 会議の日程等は変更されることがあります。</p>	

市議会インターネット映像配信をしています

令和3年度より、スマートフォン等でもライブ中継や録画映像が視聴可能となっています。現在は、令和3年第2回定例会から令和4年第6回定例会までを録画映像でご覧いただけます。ぜひご覧ください。

URL : <http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html>

市議会
ホームページ



加古川市議会公式
フェイスブック



インターネット
映像配信



デジタル本棚



※議会だよりはデジタル本棚でお読みいただけます。

<発行> 加古川市議会事務局 議事総務課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043
E-mail:gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp
※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください。